

第2回独立型社会福祉士支援委員会 研修

独立に向けて自分の価値を高めよう

～ 自分の色を知ろう ～

現代社会では生活様式の多様化がすすみ、私たち社会福祉士が活動する分野の幅も広がり、専門職として求められる役割も変化してきました。その変化に伴い、「社会福祉士が組織から独立し開業する」という働き方を選択する方も増えてきました。

社会福祉士が独立・開業するにあたってどのような準備が必要なのでしょうか？

金銭的・時間的な準備も必要ですが、それ以前に「自分自身がどのようなスタイルで独立することができるのか？」を知ることが重要です。今回、本委員会では「自らの強みを見つける機会」となるような研修会を企画いたしました。

【開催日時】 2018年3月10日(土) 13:00～16:30 (受付 12:30～)

【会場】 クローバープラザ 西棟5階 セミナールーム C
春日市原町3-1-7 092-584-1212

【定員】 50名 (先着順)

【参加費】 会員 3,000円 県外会員 3,500円 非会員 4,000円

【申込方法】 所定の申込用紙を使用し、FAX もしくは郵送してください。

※必ず懇親会の参加の有無も記入してください。キャンセルの連絡は3日前までをお願いします。

【申込締切】 2018年3月3日 ※定員となり次第締め切らせていただきます。

【プログラム】

12:30～ 受付

13:00～ 開会 挨拶

13:10～ **研修1 「自分の価値を知る ～「独立に向けて」視点の切り替え～」**

講師 伊東良輔氏 (一般社団法人ぱるむ 代表理事)

13:50～ **研修2 「税金の話(確定申告) ～青と白、あなたはどっち～」**

講師 高城健輔氏 (NPO 法人ヒューマン 理事長)

15:00～ **グループワーク**

テーマ① 「自分の野望 ～どのような形で独立したいのか～」

テーマ② 「自分の方針 ～どうやって進めていくのか～」

16:30 終了

17:30～ **懇親会** (会場周辺 参加費 4,000円程度)



講師紹介



伊東良輔（いとう りょうすけ）人間関係学修士

役職：一般社団法人ぱるむ 代表理事

資格：社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員
福祉住環境コーディネーター、福祉用具プランナー

北九州市立大学大学院 社会システム研究科地域コミュニティ専攻
大学は理系、土木工学専攻。卒業後、施工管理技士として勤める。3年後、
吸収合併のため倒産。福祉業界へ転職。

2006年：ヘルパー2級を取得し通所介護施設に介護職として就職

2008年：視覚障害生活訓練等指導者、2014年：一般社団法人ぱるむ 設立 代表理事就任

2017年：北九州市小倉南区に社会福祉士事務所を開設。同年12月に居宅介護支援事業所を開設。
業務内容は、子ども支援、障がい者支援、高齢者支援、その他(教育分野)と多岐に渡る。



高城 健輔（たかじょう けんすけ）

福岡市内で出生。3歳で大阪へ。小学校～高校まで大阪の学校(当時の大阪
では、国公立では異例の高校野球ベスト16)高校卒業後、タレント事務所で2
年。短大を出て、税理士事務所で5年。一般企業の経理・総務で5年。障がい
者施設の指導員(支援員)8年・高齢者施設の相談員等2年経験後、NPO法人
を立ち上げ独立。8年目。現在、NPOでは主に居宅介護支援事業所を運営し、
ぱあとなあの後見活動をしています。地域では、消防団員の班長。人手不足
の民生委員をしています。

資格：社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士、主任介護支援専門員・障がい者相談支援専門員
児童発達支援管理責任者・サービス管理責任者(地域生活：知的・精神・身体、介護、就労)
簿記1級、表計算技師他。

懇親会会場：肉男(ニクオ) 予定

住所：福岡県春日市春日原北町1-13 世利ビル 1F

連絡先：050-5589-8506

会費：4,000円程度

※参加者の人数等で会場が変更となることがあります

個性豊かな講師による講義、グループワークは参加者の皆さんの意見を中心に進め、今後、皆さんが社会福祉士として活躍するときにと役に立つネットワーク作りができると思います。

懇親会は講師、委員も参加しますので、奮ってご参加ください。

